

## 「保護具整備・着用励行月間」にあたって

平成 29 年 9 月  
那覇産業保安監督事務所  
所長 平良 浩二

鉱山で働く皆様、毎日のお仕事ご苦労様です。

各鉱山では災害や事故の未然防止に日々努力していることと存じます。今後も引き続き、災害根絶へ向け努力し、災害ゼロを達成しましょう。

さて、沖縄鉱山保安対策委員会では、10月1日～31日までの間を「保護具整備・着用励行月間」として保安運動を展開することとなりました。

保護具の正しい着用は災害防止の基本です。リスクアセスメントでもこの保護具の着用は安全のための最後の砦となります。必要な保護具の支給は鉱業権者の義務（安全配慮義務）でもあります。鉱山の皆様におかれましては、十分にこの保安運動の主旨を理解されて、それぞれの職場に必要な保護具の整備・着用励行を行い、また、正しく着用するための訓練を行う等保安運動を実施し、事故のない安全で環境の良い職場を築きましょう。

必要な保護具の、必要な職員への支給がなされていますか？  
保護具は、その性能が担保されるよう整備され、しかも清潔ですか？  
保護具を、正しく着用・使用していますか？  
防じんマスクのフィルターは交換していますか？（できるだけフィルターの交換については記録をとって下さい。）  
高所作業（2m以上）では腰綱を必ず着用していますか？

（保護具の例）

保安帽・保安靴・保安手袋・防じんマスク・防じんメガネ・耳栓・  
防振手袋・溶接用保護メガネ・帯電防止作業服・感電防止工具・命綱

<平成29年度 鉱山保安標語入選作品より>

「ヒヤットしたその瞬間 必ずやろう小さな改善 やらずに招くな 大災害」  
幸地 功（大光鉱山）

# 保安運動「保護具整備・着用励行月間」実施要領

平成 29 年 9 月  
沖縄鉱山保安対策委員会

## 1. 期 間

平成 29 年 10 月 1 日～10 月 31 日までの 1 ヶ月間

## 2. 保安運動の趣旨

本運動は、沖縄鉱山保安対策委員会を推進母体とし、重点目標及び期間を定め、保安運動を展開して鉱山の保安意識の高揚を図り、特に本月間では、保護具類の点検整備を行うとともに、その着用励行に努めることにより、危害防止に資することを目的とする。

## 3. 各鉱山の実施事項

### (1) 保安委員会（保安会議・グループ会議）等の開催

鉱業権者、保安統括者（保安管理者）が中心となって保安委員会等を開催し、保安運動の意義、趣旨について鉱山労働者全員にその周知徹底を図る。

### (2) 保護具の着用、点検の励行

鉱業権者、保安統括者（保安管理者）、鉱山労働者等による調査班を編成し、次の事項について一斉点検を実施し、その結果を検討するとともに改善を必要とする事項については早急に措置する。

また、必要に応じ、保安規程の関係箇所の実施状況についても確認することとする。

保護具（防じんマスク、保安帽、保安靴など）の整備、充足状況の確認  
保護具の着用励行

- ・粉じんの飛散する作業場では防じんマスク着用励行
- ・騒音の著しい作業場では耳栓の使用
- ・溶接作業場では、防じんマスク及び保護めがねの着用励行
- ・高所作業での腰綱の着用励行
- ・発破作業で静電気による暴発防止のため、静電気帯電防止靴、帯電防止作業服等の使用促進

## 4. 各地区鉱山保安対策委員会の実施事項

各地区の委員長が中心となり、保安運動推進班を編成し、地区内鉱山を巡視して相互に啓発しあう。また、可能な地区ではビデオ上映等を行う。

## 5. 那覇産業保安監督事務所の実施事項

(1) 所長メッセージ及び保護具整備リストを鉱山に配布する。

(2) 必要に応じて監督官を派遣し、各地区保安対策委員会の支援をする。

# 保護具整備・着用状況推進票

(記載者名) \_\_\_\_\_

保護具整備 責任者名：			平成 2 9 年 月 日現在			着用状況の チェック 良好 不十分
保護具の種類	必要 個数	所有 個数	管理方法 (各自所有・社内備付)	メーカー・型式 (形状、寸法、材質等)		
一般用	保安帽					
	保安靴					
	作業服					
	保安手袋 ・軍手 ・ゴム、皮手袋					
粉じん用	防じんマスク					
	防じんめがね					
騒音振動	耳栓					
	防振手袋					
溶接用	防じんマスク					
	溶接用保護めがね					
	溶接用手袋					
発破用	静電対策靴					
	帯電防止作業服類					
電気作業用	電気用保安帽					
	電気用ゴム靴					
	電気用ゴム手袋					
	絶縁用防具(ゴムシート等)					
	感電防止用・絶縁工具類					
高所	高所作業用腰綱					
その他						
<b>総合評価</b>		A : 良好    B : 部分改善必要    C : 全体の見直しが必要				A    B    C